

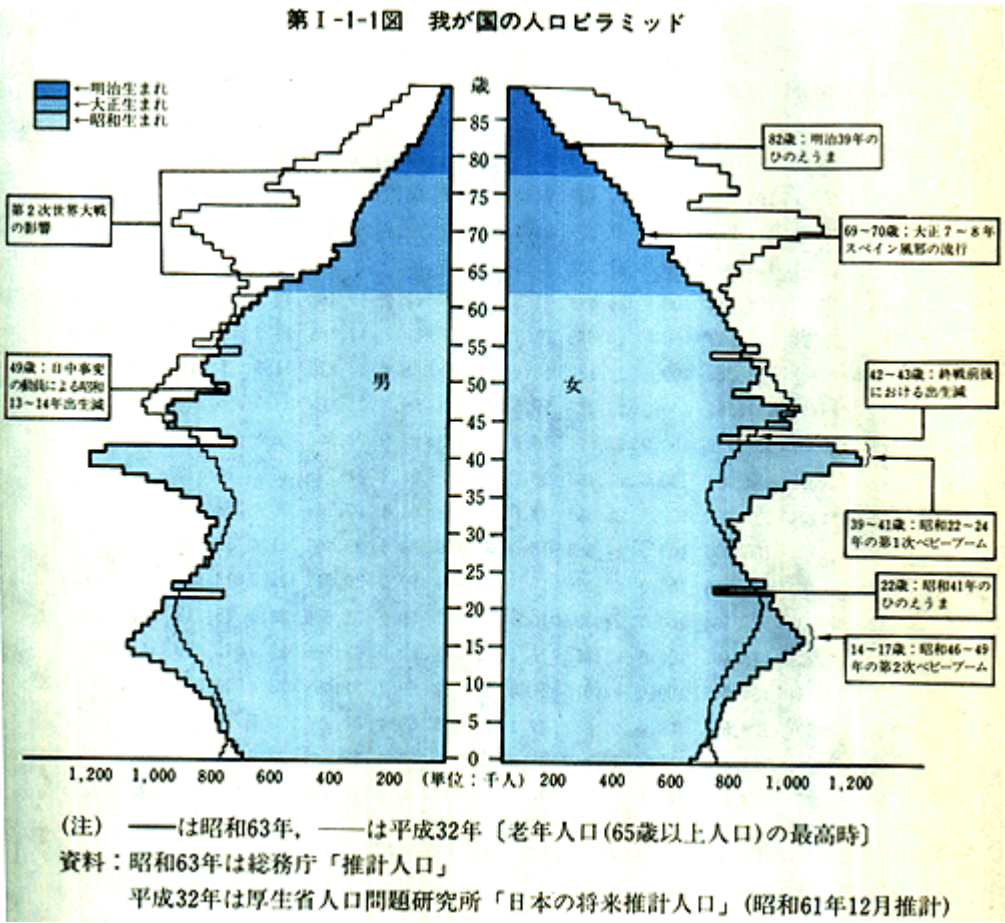
第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

Ⅰ 社会保障に関連する基礎資料

1 人口

第Ⅰ-1-1図 我が国の人口ピラミッド



第Ⅰ-1-2表 年齢区分別人口の推移と将来推計

第 I -1-2表 年齢区分別人口の推移と将来推計

(単位：千人、%)

年次	総数		0～14歳		15～64歳		65歳以上		75歳以上 (再掲)		平均 年齢
	実数	構成割合	実数	構成割合	実数	構成割合	実数	構成割合	実数	構成割合	
大正9年(1920)	55,963	100.0	20,416	36.5	32,605	58.3	2,941	5.3	732	1.3	26.7
14 (1925)	59,737	100.0	21,924	36.7	34,792	58.2	3,021	5.1	808	1.4	26.5
昭和5年(1930)	64,450	100.0	23,579	36.6	37,807	58.7	3,064	4.8	881	1.4	26.3
10 (1935)	69,254	100.0	25,545	36.9	40,484	58.5	3,225	4.7	924	1.3	26.3
15 (1940)	73,075	100.0	26,369	36.1	43,252	59.2	3,454	4.7	904	1.2	26.6
25 (1950)	84,115	100.0	29,786	35.4	50,168	59.6	4,155	4.9	1,069	1.3	26.6
30 (1955)	90,077	100.0	30,123	33.4	55,167	61.2	4,786	5.3	1,388	1.5	27.6
35 (1960)	94,302	100.0	28,434	30.2	60,469	64.1	5,398	5.7	1,642	1.7	29.0
40 (1965)	99,209	100.0	25,529	25.7	67,444	68.0	6,236	6.3	1,894	1.9	30.3
45 (1970)	104,665	100.0	25,153	24.0	72,119	68.9	7,393	7.1	2,237	2.1	31.5
50 (1975)	111,940	100.0	27,221	24.3	75,807	67.7	8,865	7.9	2,841	2.5	32.5
55 (1980)	117,060	100.0	27,507	23.5	78,835	67.3	10,647	9.1	3,660	3.1	34.0
60 (1985)	121,049	100.0	26,033	21.5	82,506	68.2	12,468	10.3	4,712	3.9	35.7
63 (1988)	122,783	100.0	23,985	19.5	85,013	69.2	13,785	11.2	5,478	4.5	36.8
平成2年(1990)	124,225	100.0	23,132	18.6	86,274	69.4	14,819	11.9	5,917	4.8	37.4
7 (1995)	127,565	100.0	22,387	17.5	87,168	68.3	18,009	14.1	6,986	5.5	38.8
12 (2000)	131,192	100.0	23,591	18.0	86,263	65.8	21,338	16.3	8,452	6.4	39.8
17 (2005)	134,247	100.0	25,164	18.7	84,888	63.2	24,195	18.0	10,472	7.8	40.6
22 (2010)	135,823	100.0	25,301	18.6	83,418	61.4	27,104	20.0	12,456	9.2	41.5
25 (2013)	136,030	100.0	24,568	18.0	82,399	60.6	29,063	21.4	13,453	9.9	42.1
27 (2015)	135,938	100.0	23,876	17.6	81,419	59.9	30,643	22.5	13,894	10.2	42.4
32 (2020)	135,304	100.0	22,327	16.5	81,097	59.9	31,880	23.6	15,313	11.3	43.0
33 (2021)	135,160	100.0	22,153	16.4	81,141	60.0	31,866	23.6	15,239	11.3	43.1
37 (2025)	134,642	100.0	22,075	16.4	81,102	60.2	31,465	23.4	17,367	12.9	43.3
62 (2050)	128,681	100.0	21,967	17.1	76,433	59.4	30,281	23.5	17,005	13.2	43.0
87 (2075)	124,890	100.0	22,466	18.0	73,739	59.0	28,685	23.0	14,826	11.9	42.3
97 (2085)	124,066	100.0	22,277	18.0	74,473	60.0	27,316	22.0	15,310	12.3	42.3

(注) 1. 昭和15～60年の総人口には年齢不詳を含む。

2. 各年10月1日現在

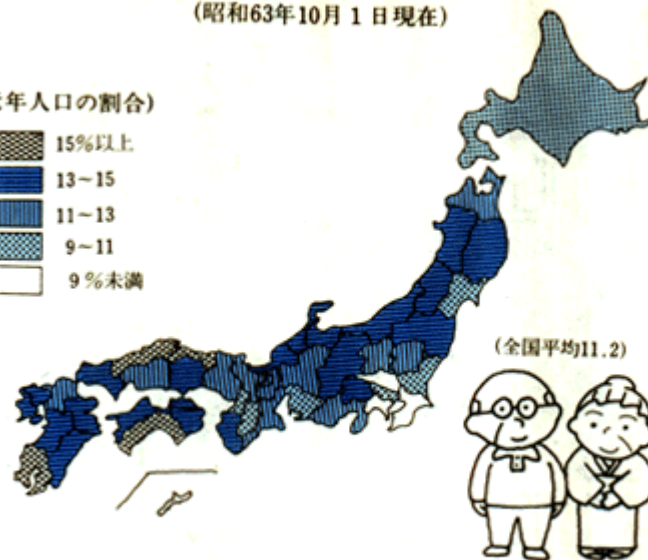
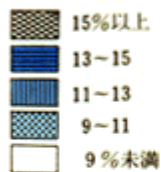
3. 平成25年は総人口の最高時、平成32年は老年人口の最高時である。

資料：昭和60年以前は総務庁統計局「国勢調査」、昭和63年は総務庁統計局「推計人口」、平成2年以降は厚生省人口問題研究所「日本の将来推計人口」(昭和61年12月推計)

第 I -1-3図 都道府県別老年人口の割合

第Ⅰ-1-3図 都道府県別老年人口の割合
(昭和63年10月1日現在)

(老年人口の割合)

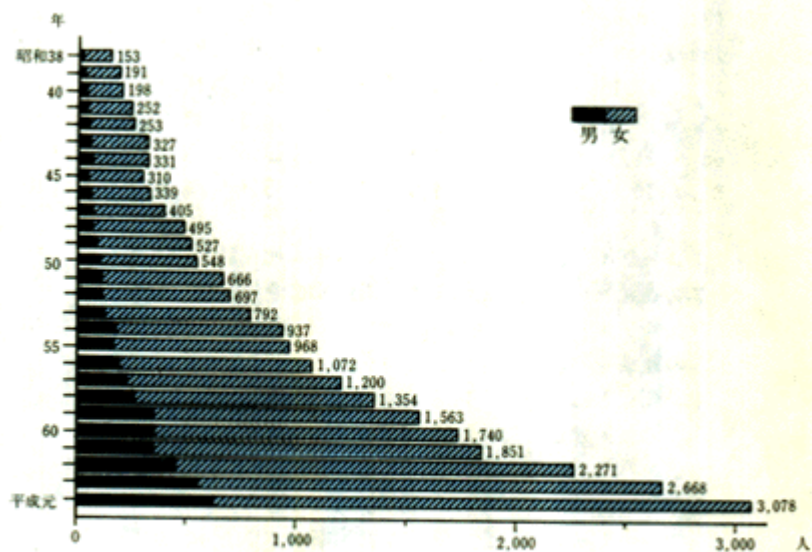


(注) 老年人口の割合とは、総人口に占める65歳以上人口の割合をいう。

資料：総務庁統計局「推計人口」

第Ⅰ-1-4図 百歳以上長寿者数の推移

第Ⅰ-1-4図 百歳以上長寿者数の推移



(注) 海外在留邦人を除く。

資料：厚生省大臣官房老人保健福祉部調べ

第Ⅰ-1-5表 人口動態率の推移

第Ⅰ-1-5表 人口動態率の推移

(昭和63年)

出生	死亡	乳児死亡	死産	婚姻	離婚
					
1,314,006人 24秒に1人	793,014人 40秒に1人	6,265人 84分07秒に1人	59,636胎 8分50秒に1胎	707,716組 45秒に1組	153,600組 3分26秒に1組

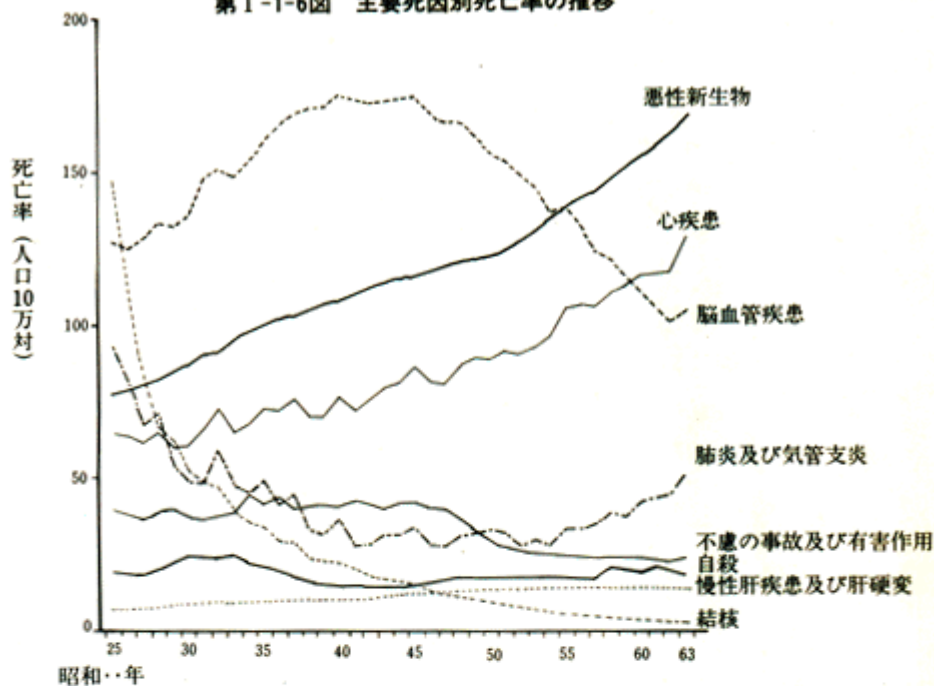
年次	出生	死亡	自然増加	乳児死亡	新生児死亡	死産	周産期死亡	婚姻	離婚	合計特殊出生率
	(人口千対)			(出生千対)		(出産千対)	(出生千対)	(人口千対)		
昭和5年	32.4	18.2	14.2	124.1	49.9	53.4	...	7.9	0.80	4.71
15	29.4	16.5	12.9	90.0	38.7	46.0	...	9.3	0.68	4.11
22	34.3	14.6	19.7	76.7	31.4	44.2	...	12.0	1.02	4.54
25	28.1	10.9	17.2	60.1	27.4	84.9	46.6	8.6	1.01	3.65
30	19.4	7.8	11.6	39.8	22.3	95.8	43.9	8.0	0.84	2.37
35	17.2	7.6	9.6	30.7	17.0	100.4	41.4	9.3	0.74	2.00
40	18.6	7.1	11.4	18.5	11.7	81.4	30.1	9.7	0.79	2.14
45	18.8	6.9	11.8	13.1	8.7	65.3	21.7	10.0	0.93	2.13
50	17.1	6.3	10.8	10.0	6.8	50.8	16.0	8.5	1.07	1.91
55	13.6	6.2	7.3	7.5	4.9	46.8	11.7	6.7	1.22	1.75
60	11.9	6.3	5.6	5.5	3.4	46.0	8.0	6.1	1.39	1.76
63	10.8	6.5	4.3	4.8	2.7	43.4	6.5	5.8	1.26	1.66

- (注) 1. 自然増加とは、年間出生数から年間死亡数を差し引いたものである。
2. 乳児死亡とは、生後1年未満の死亡をいう。
3. 新生児死亡とは、乳児死亡のうち4週未満の死亡をいい、さらに1週未満の死亡を早期新生児死亡という。
4. 死産とは、妊娠満12週以後の死児の出産をいう。
5. 周産期死亡とは、妊娠満28週以後の死産と生後1週未満の早期新生児死亡をいう。
6. 合計特殊出生率とは、その年における女子の年齢別出生率を合計した値で、年齢構造の影響を除いた出生率の水準を示す指標である。
7. 昭和15年以前及び昭和50年以降は沖縄県を含む。

資料：厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」
厚生省人口問題研究所「人口統計資料集」

第Ⅰ-1-6図 主要死因別死亡率の推移

第 I -1-6図 主要死因別死亡率の推移



(人口10万対)

死 因 名	昭和25年	30	35	40	45	50	55	60	63
悪性新生物	77.4	87.1	100.4	108.4	116.3	122.6	139.1	156.1	168.4
心疾患	64.2	60.9	73.2	77.0	86.7	89.2	106.2	117.3	129.4
脳血管疾患	127.1	136.1	160.7	175.8	175.8	156.7	139.5	112.2	105.5
肺炎及び気管支炎	93.2	48.3	49.3	37.3	34.1	33.7	33.7	42.7	51.6
不慮の事故 及び有害作用	39.5	37.3	41.7	40.9	42.5	30.3	25.1	24.6	24.8
自殺	19.6	25.2	21.6	14.7	15.3	18.0	17.7	19.4	18.7
慢性肝疾患 及び肝硬変	6.8	8.6	9.7	10.0	12.5	13.6	14.2	14.3	13.9
結核	146.4	52.3	34.2	22.8	15.4	9.5	5.5	3.9	3.2

資料：厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

第 I -1-7表 平均余命の推移

第 I -1-7表 平均余命の推移

(単位：年)

作成年次	男				女			
	0歳	60歳	65歳	75歳	0歳	60歳	65歳	75歳
明治24年～31年 (第1回生命表)	42.8	12.8	10.2	6.2	44.3	14.2	11.4	6.7
大正15年～昭和5年 (第5回生命表)	44.82	12.23	9.64	5.61	46.54	14.68	11.58	6.59
昭和22年 (第8回生命表)	50.06	12.83	10.16	6.09	53.96	15.39	12.22	7.03
30年 (第10回生命表)	63.60	14.97	11.82	6.97	67.75	17.72	14.13	8.28
40年 (第12回生命表)	67.74	15.20	11.88	6.63	72.92	18.42	14.56	8.11
50年 (第14回生命表)	71.73	17.38	13.72	7.85	76.89	20.68	16.56	9.47
55年 (第15回生命表)	73.35	18.31	14.56	8.34	78.76	21.89	17.68	10.24
60年 (第16回生命表)	74.78	19.34	15.52	8.93	80.48	23.24	18.94	11.19
63年 (簡易生命表)	75.54	19.78	15.95	9.26	81.30	23.88	19.54	11.62

(注) 昭和50年からは沖縄県を含む。

資料：厚生省大臣官房統計情報部「生命表」，「簡易生命表」

第 I -1-8表 平均寿命の国際比較

第 I -1-8表 平均寿命の国際比較

(単位：年)

国名	昭和22年 (1947)	昭和30年 (1955)	昭和40年 (1965)	昭和50年 (1975)	昭和60年 (1985)	昭和63年 (1988)
(男) 日本	50.06	63.60	67.74	71.73	74.78	75.54
アメリカ	—	66.6	66.8	68.8	71.2	(1987) 71.5
イギリス	(1948) 66.39	67.52	(1963～65) 68.3	(1974～76) 69.6	(1983～85) 71.80	—
西ドイツ	(1946～47) 57.72	(1957～58) 66.21	(1963～65) 67.41	(1974～76) 68.30	(1984～86) 71.54	(1985～87) 71.81
フランス	(1946～49) 61.87	(1952～56) 65.04	67.8	69.00	(1982～84) 70.86	(1986) 71.52
スウェーデン	(1946～50) 69.04	(1951～55) 70.49	71.13	72.12	73.79	(1987) 74.16
(女) 日本	53.96	67.75	72.92	76.89	80.48	81.30
アメリカ	—	72.7	73.8	76.6	78.2	(1987) 78.3
イギリス	(1948) 71.15	72.99	(1963～65) 74.4	(1974～76) 75.7	(1983～85) 77.74	—
西ドイツ	(1946～47) 63.44	(1957～58) 71.34	(1963～65) 73.22	(1974～76) 74.81	(1984～86) 78.10	(1985～87) 78.37
フランス	(1946～49) 67.43	(1952～56) 71.15	75.0	76.86	(1982～84) 78.99	(1986) 79.70
スウェーデン	(1946～50) 71.58	(1951～55) 73.43	76.09	77.87	79.68	(1987) 80.15

(注) イギリスはイングランド＝ウェールズ。西ドイツの1946～47年は戦前のドイツ。

年次()内は作成基礎期間。

資料：日本は厚生省大臣官房統計情報部「生命表」，「簡易生命表」

諸外国はUN「Demographic Yearbook」他

第 I -1-9表 都道府県別平均寿命の推移

第 I -1-9表 都道府県別平均寿命の推移

都道府県	男				女			
	昭和40年		昭和60年		昭和40年		昭和60年	
	平均寿命	順位	平均寿命	順位	平均寿命	順位	平均寿命	順位
全 国	67.74年		74.95年		72.92年		80.75年	
北海道	67.46	21	74.50	29	72.82	25	80.42	35
青森県	65.32	46	73.05	47	71.77	44	79.90	46
岩手県	65.87	44	74.27	39	71.58	45	80.69	26
宮城県	67.29	26	75.11	19	73.19	17	80.69	26
秋田県	65.39	45	74.12	42	71.24	46	80.29	40
山形県	66.49	40	74.99	22	71.94	43	80.86	21
福島県	66.46	42	74.38	34	72.04	41	80.25	42
茨城県	66.99	33	74.35	36	72.52	30	79.97	45
栃木県	66.47	41	74.36	35	72.44	34	79.98	44
群馬県	67.34	23	75.11	19	72.38	36	80.39	37
埼玉県	67.26	27	75.20	17	72.45	32	80.65	29
千葉県	67.71	18	75.27	15	73.29	15	80.88	20
東京都	69.84	1	75.60	5	74.70	1	81.09	11
神奈川県	69.05	3	75.59	6	74.08	2	81.22	7
新潟県	67.18	29	74.83	25	72.19	37	80.86	21
富山県	66.70	37	74.81	27	72.04	41	80.80	25
石川県	67.14	32	75.28	13	72.40	35	80.89	19
福井県	67.96	14	75.64	3	72.87	24	81.01	12
山梨県	67.56	20	75.02	21	73.29	15	80.94	15
長野県	68.45	9	75.91	2	72.81	26	81.13	9
岐阜県	68.90	5	75.53	7	73.03	20	80.31	39
静岡県	68.21	11	75.48	8	74.07	3	81.37	4
愛知県	69.00	4	75.44	9	73.67	7	80.51	34
三重県	68.61	7	74.87	23	73.32	11	80.61	31
滋賀県	67.26	27	75.34	11	72.48	31	80.63	30
京都府	69.18	2	75.39	10	73.75	6	80.68	28
大阪府	68.02	12	74.01	46	73.30	13	79.84	47
兵庫県	68.29	10	74.47	30	73.48	9	80.40	36
奈良県	67.97	13	74.87	23	72.89	23	80.27	41
和歌山県	67.75	17	74.19	40	73.57	8	80.13	43
鳥取県	67.18	29	74.40	32	73.39	10	81.11	10
島根県	67.77	16	75.30	12	73.01	21	81.60	2
岡山県	68.68	6	75.28	13	74.03	4	81.31	5
広島県	68.61	7	75.19	18	73.93	5	80.94	15
山口県	67.30	25	74.45	31	72.98	22	81.16	8
徳島県	66.69	38	74.35	36	72.14	38	80.56	33
香川県	67.67	19	75.61	4	73.16	18	81.28	6
愛媛県	67.81	15	74.75	28	73.30	13	81.01	12
高知県	66.94	34	74.04	45	73.32	11	80.97	14
福岡県	67.32	24	74.19	40	73.11	19	80.91	18
佐賀県	66.69	38	74.32	38	72.65	28	80.94	15
長崎県	66.29	43	74.09	43	72.06	40	80.81	24
熊本県	67.18	29	75.24	16	72.60	29	81.47	3
大分県	66.83	36	74.82	26	72.07	39	80.58	32
宮崎県	66.93	35	74.39	33	72.45	32	80.84	23
鹿児島県	67.36	22	74.09	43	72.71	27	80.34	38
沖縄県	---		76.34	1	---		83.70	1

(注) 昭和40年全国には沖縄県を含まない。

資料：厚生省大臣官房統計情報部「昭和60年地域別生命表」

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

Ⅰ 社会保障に関連する基礎資料

2 世帯

第Ⅰ-2-1表 世帯類型別にみた世帯数の推移

第Ⅰ-2-1表 世帯類型別にみた世帯数の推移
(単位：千世帯,%)

年次	総数	高齢者世帯				母子世帯	父子世帯	その他世帯
		総数	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他			
昭和35年	22,476 (100.0)	500 (2.2)	— —	— —	— —	424 (1.9)	21,552 (95.9)	
40	25,940 (100.0)	799 (3.1)	— —	— —	— —	335 (1.3)	24,806 (95.6)	
45	29,887 (100.0)	1,196 (4.0)	— —	— —	— —	369 (1.2)	28,321 (94.8)	
50	32,877 (100.0)	1,619 (4.9)	818 (2.5)	725 (2.2)	76 (0.2)	371 (1.1)	64 (0.2)	30,823 (93.8)
55	35,338 (100.0)	2,424 (6.9)	1,204 (3.4)	1,120 (3.2)	100 (0.3)	452 (1.3)	97 (0.3)	32,365 (91.6)
60	37,226 (100.0)	3,110 (8.4)	1,442 (3.9)	1,544 (4.1)	125 (0.3)	506 (1.4)	99 (0.3)	33,511 (90.0)
63	39,028 (100.0)	3,731 (9.6)	1,759 (4.5)	1,809 (4.6)	162 (0.4)	567 (1.5)	119 (0.3)	34,611 (88.7)

資料：昭和60年までは厚生省大臣官房統計情報部「厚生行政基礎調査」
昭和63年は厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」

第Ⅰ-2-2表 世帯構造別にみた世帯数の推移

第 I -2-2表 世帯構造別にみた世帯数の推移

(単位：千世帯,%)

年 次	総 数	単 独 世 帯	核 家 族 世 帯				三代代 世 帯	その他 の世帯
			総 数	夫 婦 のみの 世 帯	夫婦と未 婚の子の みの世帯	片親と未 婚の子の みの世帯		
昭和35年	22,476 (100.0)	3,894 (17.3)		10,058 (44.7)			8,523 (37.9)	
40	25,940 (100.0)	4,627 (17.8)	14,241 (54.9)	2,234 (8.6)	12,007 (46.3)		7,074 (27.3)	
45	29,887 (100.0)	5,542 (18.5)	17,028 (57.0)	3,196 (10.7)	12,301 (41.2)	1,531 (5.1)	5,739 (19.2)	1,577 (5.3)
50	32,877 (100.0)	5,991 (18.2)	19,304 (58.7)	3,877 (11.8)	14,043 (42.7)	1,385 (4.2)	5,548 (16.9)	2,034 (6.2)
55	35,338 (100.0)	6,402 (18.1)	21,318 (60.3)	4,619 (13.1)	15,220 (43.1)	1,480 (4.2)	5,714 (16.2)	1,904 (5.4)
60	37,226 (100.0)	6,850 (18.4)	22,744 (61.1)	5,423 (14.6)	15,604 (41.9)	1,718 (4.6)	5,672 (15.2)	1,959 (5.3)
63	39,028 (100.0)	7,591 (19.5)	23,813 (61.0)	6,211 (15.9)	15,594 (40.0)	2,008 (5.1)	5,457 (14.0)	2,167 (5.6)

資料：昭和60年までは厚生省大臣官房統計情報部「厚生行政基礎調査」
昭和63年は厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

Ⅰ 社会保障に関連する基礎資料

3 主な経済指標

第Ⅰ-3-1表 国民総生産,国民所得,物価上昇率,完全失業率の推移

年度	国民総生産(名目)		国民所得(分配)		物 価 上昇率	完 全 失業率
	総 数	対前年度比	総 数	対前年度比		
昭和30	8兆6278億円	—%	6兆9733億円	—%	△1.3%	2.6%
31	9 6705	12.1	7 8962	13.2	1.3	2.2
32	11 768	14.5	8 8681	12.3	2.5	1.9
33	11 8503	7.0	9 3829	5.8	△0.4	2.2
34	13 8929	17.2	11 421	17.7	1.8	2.0
35	16 6620	19.9	13 4967	22.2	3.8	1.5
36	20 1398	20.9	16 819	19.2	6.2	1.4
37	22 2827	10.6	17 8933	11.3	6.7	1.3
38	26 1634	17.4	21 993	17.9	6.6	1.2
39	30 3019	15.8	24 514	14.0	4.6	1.1
40	33 6730	11.1	26 8270	11.5	6.4	1.3
41	39 6004	17.6	31 6448	18.0	4.7	1.3
42	46 3330	17.0	37 5477	18.7	4.2	1.2
43	54 7926	18.3	43 7209	16.4	4.9	1.1
44	64 8907	18.4	52 1178	19.2	6.4	1.1
45	75 1520	15.8	61 297	17.1	7.3	1.2
46	82 8063	10.2	65 9105	8.0	5.9	1.2
47	96 5391	16.6	77 9369	18.2	5.7	1.4
48	116 6792	20.9	95 8396	23.0	15.6	1.3
49	138 1558	18.4	112 4716	17.4	20.9	1.4
50	152 2094	10.2	123 9907	10.2	10.4	1.9
51	171 1525	12.4	140 3972	13.2	9.5	2.0
52	190 348	11.0	155 7032	10.9	6.9	2.0
53	208 7809	9.9	171 7785	10.3	3.8	2.2
54	225 4526	8.0	182 2069	6.1	4.8	2.1
55	245 1627	8.7	199 3352	9.4	7.6	2.0
56	259 6688	5.9	208 1566	4.4	4.0	2.2
57	272 3829	4.9	216 8591	4.2	2.6	2.4
58	284 583	4.3	228 1188	5.2	1.9	2.6
59	303 160	6.7	239 8107	5.1	2.2	2.7
60	321 2903	6.0	254 3949	6.1	1.9	2.6
61	334 6013	4.1	264 3094	3.9	0.0	2.8
62	351 3661	5.0	273 2483	3.4	0.5	2.8
63	372 5000	6.0	291 9421	6.8	0.8	2.5
平成元	396 5000	6.4	310 3000	6.3	2.7	2.3

(注) 1. 平成元年度の「国民総生産」、「国民所得」の数値は実績見込みである。
2. 昭和45年度以前の「物価上昇率」は、帰属家賃を含んでいない。

資料：総務庁統計局「労働力調査」「消費者物価指数」、経済企画庁「国民経済計算」

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

Ⅰ 社会保障に関連する基礎資料

4 社会保障給付費

社会保障給付費は,ILO(国際労働機関)の基準に従い,国内の社会保障各制度の給付費について毎年度の決算をもとに推計しており,3年毎に3年度分ずつILOへ報告している。

我が国の社会保障給付費は,昭和62年度で初めて40兆円を超え,国民所得の14.8%を占め,対前年度の伸び率は5.4%となっている。

第Ⅰ-4-1表 社会保障給付費の推移

第Ⅰ-4-1表 社会保障給付費の推移

年 度	社会保障給付費 (億円)							
	総 数	対国民 所得比 (%)	医 療	対国民 所得比 (%)	年 金	対国民 所得比 (%)	その他	対国民 所得比 (%)
昭和40	16,037	5.98	9,137	3.41	3,508	1.31	3,392	1.26
45	35,239	5.77	20,758	3.40	8,562	1.40	5,920	0.97
50	116,726	9.41	56,881	4.59	38,865	3.13	20,981	1.69
51	144,828	10.32	67,862	4.83	53,430	3.81	23,535	1.68
52	168,462	10.82	75,755	4.87	65,993	4.24	26,715	1.72
53	197,213	11.48	88,661	5.16	78,538	4.57	30,014	1.75
54	219,066	12.02	97,115	5.33	89,987	4.94	31,964	1.75
55	246,044	12.34	106,582	5.35	104,709	5.25	34,753	1.74
56	273,578	13.14	114,424	5.50	120,616	5.79	38,539	1.85
57	299,489	13.81	122,982	5.67	134,115	6.18	42,391	1.95
58	319,016	13.98	129,931	5.70	144,966	6.35	44,120	1.93
59	335,794	14.00	134,335	5.60	155,567	6.49	45,891	1.91
60	356,440	14.01	141,550	5.56	170,170	6.69	44,720	1.76
61	385,886	14.59	150,702	5.70	188,806	7.14	46,378	1.75
62	406,536	14.83	158,573	5.79	201,321	7.35	46,642	1.70

(注) 1.「年金」部門には、恩給を含む。
2.「その他」部門とは、生活保護の医療扶助以外の各種扶助、児童手当等の各種の手当、施設措置費等社会福祉サービスに係る費用、医療保険の傷病手当金、労災保険の休業補償給付、雇用保険の失業給付等が含まれる。
資料：昭和40～56年度までは厚生省大臣官房政策課調べ、昭和57年度以降は社会保障研究所調べ、国民所得は経済企画庁「国民経済計算」

第Ⅰ-4-2表 制度別社会保障給付費の推移

第 I -4-2表 制度別社会保障給付費の推移

(単位：億円)

区 分	年 度	昭和50年度 (1975)	55 (1980)	60 (1985)	61 (1986)	62 (1987)
総 数		116,726	246,044	356,340	385,886	406,536
医 療 保 険		49,242	93,613	91,423	97,176	102,274
老 人 保 健		—	—	40,568	44,192	47,337
年 金 保 険		29,045	83,766	145,729	164,033	176,248
雇 用 保 険 及 び 業 務 災 害 補 償 保 険		10,153	15,582	19,905	21,007	20,185
児 童 手 当		1,444	1,778	1,589	1,605	1,558
生 活 保 護		6,764	11,553	15,027	14,710	14,325
社 会 福 祉		7,628	15,999	15,613	16,412	16,714
公 衆 衛 生		3,240	4,840	5,399	5,439	5,343
恩 給		8,111	17,009	19,023	19,147	19,356
戦 争 犠 牲 者 援 護		1,099	1,905	2,163	1,947	2,395

(注) 老人保健には医療を含む保健事業がすべて計上されている。

資料：厚生省大臣官房政策課，社会保障研究所調べ

第 I -4-3表 社会保障給付費・租税・社会保障負担率の国際比較

第 I -4-3表 社会保障給付費，租税・社会保障負担率等の国際比較

(単位：%)

国 名	社会保障 給付費の 対 国 民 所 得 比 1986年	老年人口 比 率 (65歳以上 人口比率) 1986年	租税・社会保障負担の 対 国 民 所 得 比 1986年		
			租 税 負 担	社会保 障負担	計
日 本	14.6	10.6	25.5	10.9	36.4
1987年	14.8	10.9	27.4	11.0	38.4
ア メ リ カ	16.2	12.1	25.5	10.0	35.5
イ ギ リ ス	25.5	15.3	42.3	11.6	53.9
西 ド イ ツ	29.1	15.2	29.9	22.3	52.2
フ ラ ン ス	36.3	13.1	33.7	27.8	61.5
スウェーデン	40.7	17.4	54.0	19.3	73.3

資料：社会保障研究所調べ

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

I 社会保障に関連する基礎資料

5 社会保障関係費

第 I -5-1表 国の予算における社会保障関係費の推移

第 I -5-1表 国の予算における社会保障関係費の推移										
(単位：億円、%)										
	昭和60年度		61		62		63		平成元年度	
	当初予算額	対前年度比	当初予算額	対前年度比	当初予算額	対前年度比	当初予算額	対前年度比	当初予算額	対前年度比
一般会計	524,996	103.7	540,886	103.0	541,010	100.0	566,997	104.8	604,142	106.6
一般歳出	325,854	100.0	325,842	100.0	325,834	100.0	329,821	101.2	340,805	103.3
厚生省予算	95,028	102.7	97,721	102.8	100,265	102.6	103,211	102.9	108,372	105.0
社会保障関係費	95,736	102.7	98,346	102.7	100,896	102.6	103,845	102.9	108,947	104.9
生活保護費	10,815	94.9	11,101	102.6	11,147	100.4	10,897	97.8	11,416	104.8
福祉社会費	20,042	100.3	19,001	94.8	20,158	106.1	20,827	103.3	22,309	107.1
社会保険費	56,584	105.8	59,640	105.4	60,974	102.2	63,449	104.1	66,412	104.7
保健衛生対策費	4,621	99.0	4,961	107.3	5,006	100.9	5,071	101.3	5,269	103.9
失業対策費	3,673	100.0	3,642	99.1	3,610	99.1	3,600	99.7	3,541	98.4

(注) 計数は、原則として四捨五入によっているので、端数において合計と一致しないものがある。
資料：厚生省大臣官房会計課調べ

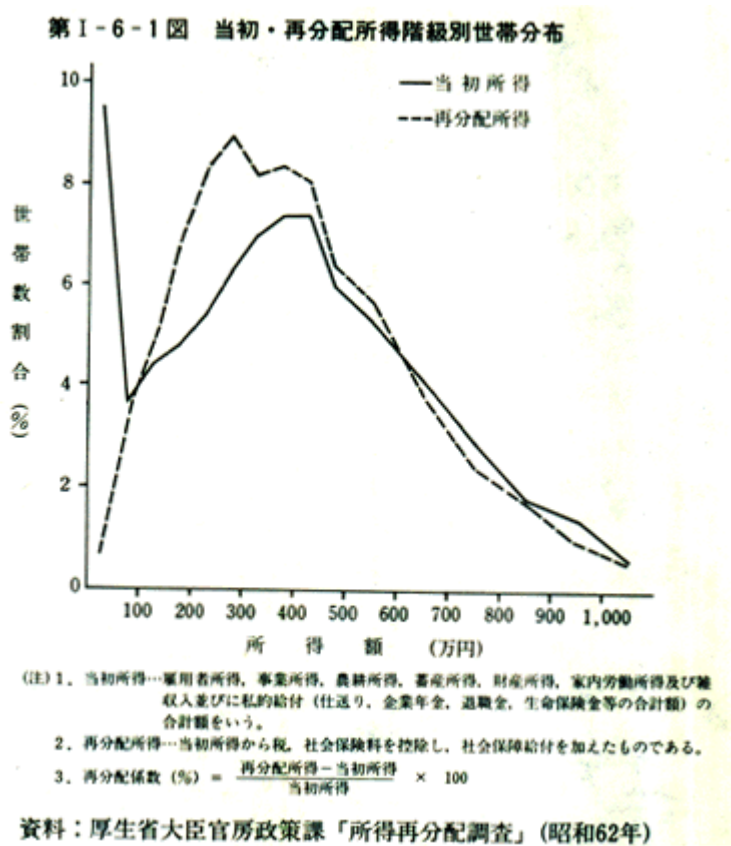
第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

Ⅰ 社会保障に関連する基礎資料

6 所得再分配調査

第Ⅰ-6-1図 当初・再分配所得階級別世帯分布



第Ⅰ-6-2表 世帯主の年齢階級別一世帯当たり平均金額等

第Ⅰ-6-2表 世帯主の年齢階級別一世帯当たり平均金額等

		総数	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
世帯人員 (人)		3.41	2.33	3.67	3.93	3.42	3.05	2.91
当初所得(万円)		468.7	314.1	448.0	537.4	605.4	384.9	279.4
再分配所得(万円)		466.9	285.0	414.1	491.6	560.4	465.4	429.9
再分配係数 (%)		-0.4	-9.3	-7.5	-8.5	-7.4	20.9	53.9
提出 (万円)	提出合計額	88.8	47.0	74.3	97.2	120.2	87.8	58.5
	税金	54.4	24.3	40.8	57.9	75.3	60.0	39.3
	社会保険料計	34.4	22.7	33.5	39.3	44.9	27.9	19.1
受給 (万円)	受給合計額	87.1	17.9	40.4	51.4	75.2	168.3	209.0
	うち年金	44.0	2.7	12.0	16.9	24.3	115.9	130.9
	うち医療	39.6	12.7	24.4	30.9	47.2	49.2	75.4

資料：厚生省大臣官房政策課「所得再分配調査」(昭和62年)

第Ⅰ-6-3表 世帯類型等別一世帯当たり平均金額等

第Ⅰ-6-3表 世帯類型等別一世帯当たり平均金額等

		総数	一般世帯	高齢者世帯	母子世帯	(再掲) 被保護世帯
世帯人員 (人)		3.41	3.63	1.59	2.74	2.27
当初所得(万円)		468.7	511.0	137.2	159.1	39.0
再分配所得(万円)		466.9	491.4	284.5	218.6	297.0
再分配係数 (%)		-0.4	-3.8	107.3	37.4	660.7
提出 (万円)	提出合計額	88.8	95.4	40.3	18.0	4.2
	税金	54.4	57.6	32.4	7.1	1.7
	社会保険料計	34.4	37.7	7.9	10.9	2.5
受給 (万円)	受給合計額	87.1	75.8	187.5	77.6	262.2
	うち年金	44.0	34.5	130.7	14.3	25.6
	うち医療	39.6	38.3	53.8	18.1	152.1

資料：厚生省大臣官房政策課「所得再分配調査」(昭和62年)

第Ⅰ-6-4表 世帯構造別一世帯当たり平均金額等

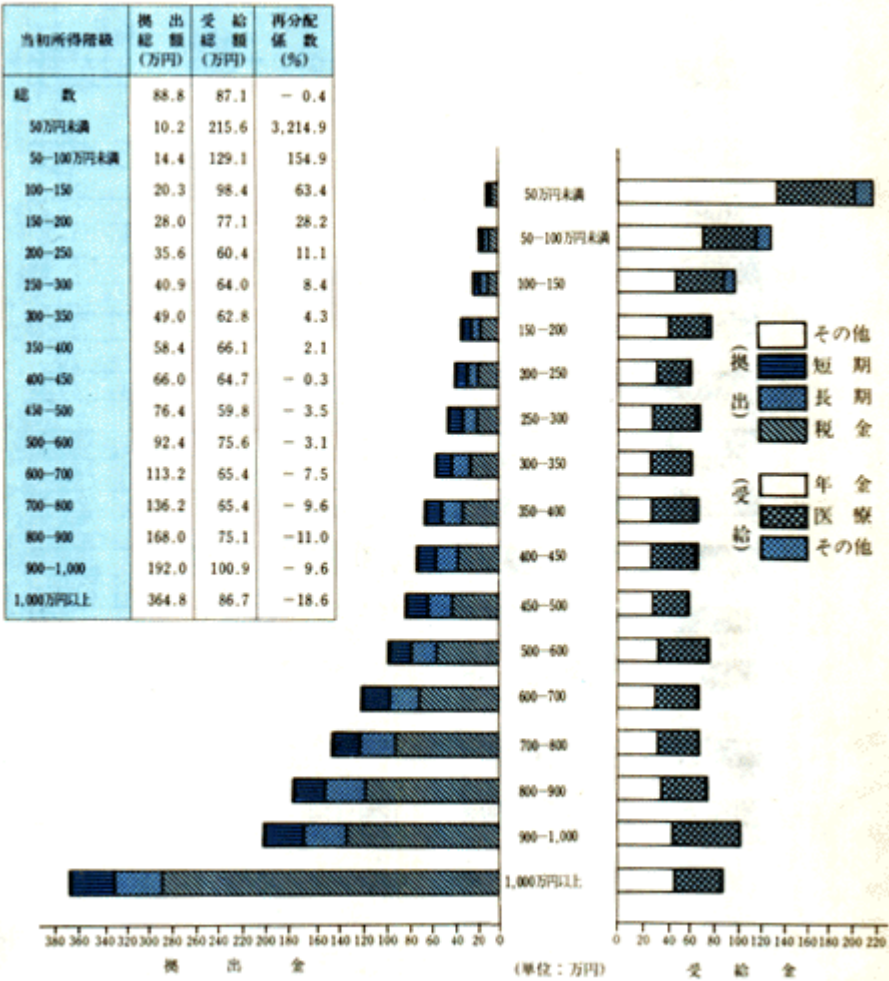
第Ⅰ-6-4表 世帯構造別一世帯当たり平均金額等

		総数	単独世帯	夫婦のみの世帯	夫婦と未婚の子のみの世帯	片親と未婚の子のみの世帯	三世帯	その他の世帯
世帯人員(人)		3.41	1.00	2.00	3.86	2.48	5.47	3.58
当初所得(万円)		468.7	173.9	358.7	554.9	269.6	603.9	482.9
再分配所得(万円)		466.9	200.0	406.3	495.3	321.9	652.6	527.7
再分配係数(%)		-0.4	15.0	13.3	-10.7	19.4	8.1	9.3
提出(万円)	提出合計額	88.8	30.5	82.7	100.7	42.7	110.7	104.9
	税金	54.4	18.1	57.2	60.7	22.3	63.3	70.6
	社会保険料計	34.4	12.4	25.5	40.0	20.4	47.3	34.2
受給(万円)	受給合計額	87.1	56.6	130.4	41.0	95.0	159.3	149.6
	うち年金	44.0	36.6	81.8	12.3	37.2	84.4	76.8
	うち医療	39.6	16.3	46.0	26.3	40.2	72.3	69.8

資料：厚生省大臣官房政策課「所得再分配調査」(昭和62年)

第Ⅰ-6-5図 当初所得階級別一世帯当たり再分配金額

第Ⅰ-6-5図 当初所得階級別一世帯当たり再分配金額



資料：厚生省大臣官房政策課「所得再分配調査」(昭和62年)

厚生白書 (平成元年版)

(C)COPYRIGHT Ministry of Health , Labour and Welfare

第2編

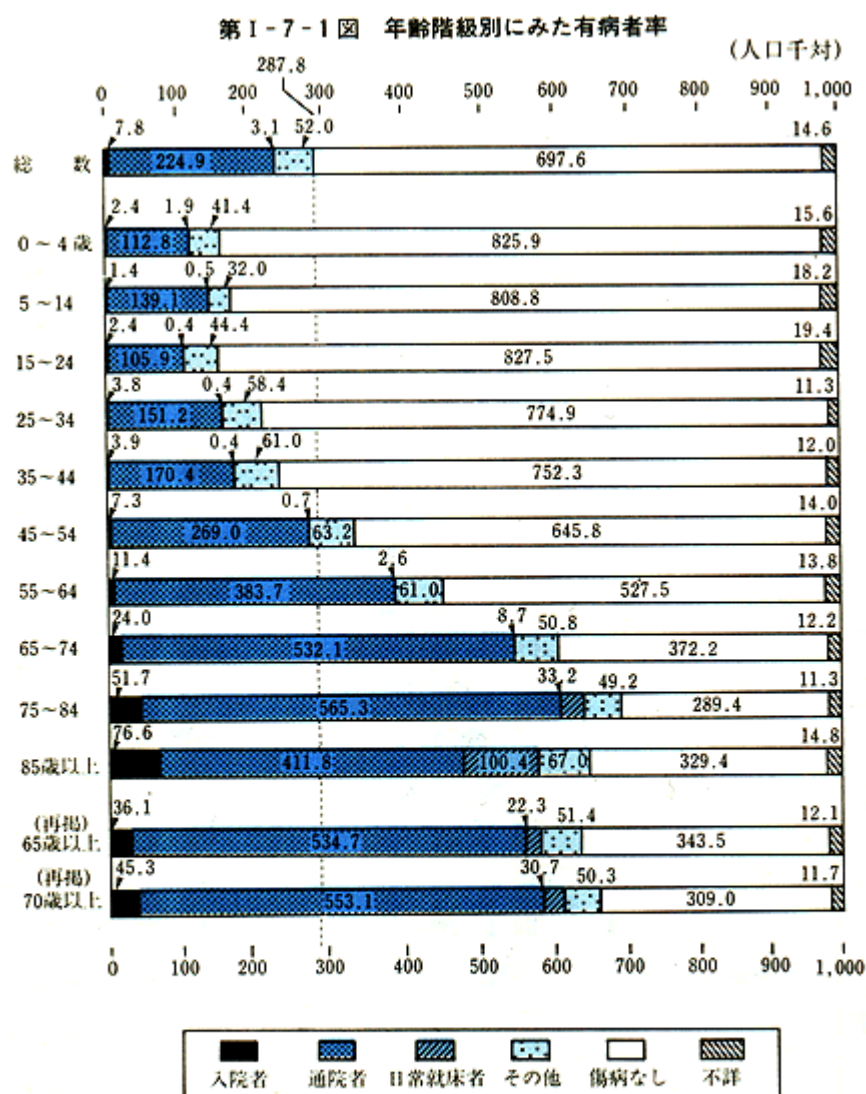
第1部 制度の概要及び基礎統計

I 社会保障に関連する基礎資料

6 所得再分配調査

(1) 有病者率

第 I - 7 - 1 図 年齢階級別にみた有病者率



(注)1. 有病者とは、入院者、通院者、日常的に就床状態の者及び通院はしていないが自覚症状があり、日常生活に影響のある(少しでも床についたり、日常の生活行動が制限されたり、買薬を飲んだり、つけたりしたか、その他何らかの治療をした。)者をいう。

(注)2. その他とは、通院はしていないが自覚症状があり、日常生活に影響のある者をいう。

資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」(昭和61年)

(C)COPYRIGHT Ministry of Health , Labour and Welfare

第2編

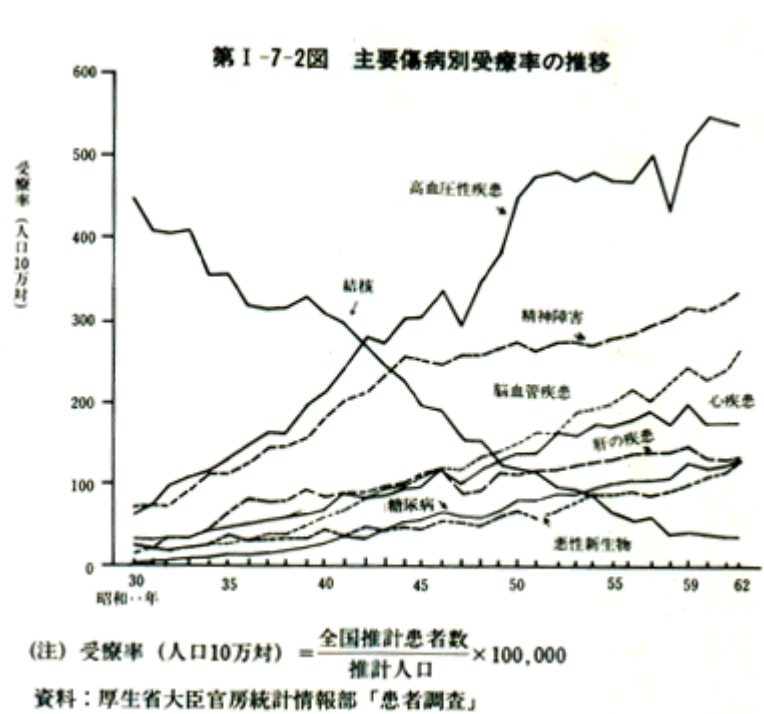
第1部 制度の概要及び基礎統計

Ⅰ 社会保障に関連する基礎資料

6 所得再分配調査

(2) 受療率

第Ⅰ-7-2図 主要傷病別受療率の推移



第Ⅰ-7-3表 性・年齢階級別受療率の推移

第Ⅰ-7-3表 性・年齢階級別受療率の推移 (人口10万対)

	昭和30年 (1955)	40 (1965)	50 (1975)	59 (1984)	62 (1987)
総 数	3,301	5,910	7,049	6,403	6,600
男	3,503	5,997	6,586	5,902	6,031
女	3,107	5,827	7,498	6,888	7,150
0 歳	3,662	7,512	7,733	7,281	6,947
1 ～ 4	2,749	5,733	7,222	5,495	5,909
5 ～ 9	1,844	4,259	6,944	4,404	4,628
10 ～ 14			3,865	2,614	2,634
15 ～ 19			2,993	2,598	2,523
20 ～ 24			4,428	3,660	3,482
25 ～ 34			5,187	4,204	4,172
35 ～ 44	4,057	6,470	6,334	4,705	4,538
45 ～ 54	3,696	7,016	8,143	7,010	6,806
55 ～ 64	3,402	7,958	10,336	9,824	10,025
65 ～ 69	3,173	8,349	13,383	13,455	13,820
70 ～ 74			18,860	18,343	18,464
75 ～ 79			19,994	21,108	21,008
80歳以上			16,815	21,275	22,006
70～(再掲)	2,306	6,585	18,750	19,936	20,237
70～(再掲)	...	...	...	...	...

(注) 国勢調査確定人口で算出したため、既刊報告書とは異なる。

資料：厚生省大臣官房統計情報部「患者調査」

第Ⅰ-7-4表 年齢階級別入院朝岡別入院患者数

第Ⅰ-7-4表 年齢階級別入院期間別入院患者数

昭和62年10月

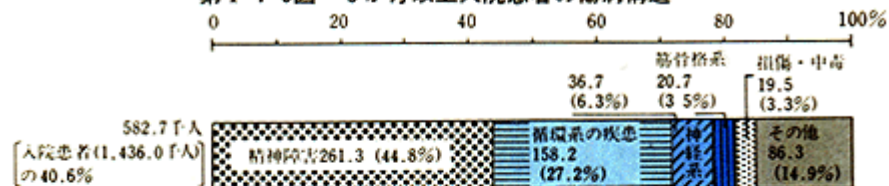
	総 数	0～14日	15～30日	1か月～	3か月～	6か月～	1年～	3年～	5年～	6か月～ (再掲)
推計患者数(千人)										
総 数	1,436.0	311.2	153.4	250.6	134.3	112.5	179.4	79.6	211.2	582.7
0 ～ 14 歳	62.2	35.7	6.4	6.9	3.2	2.5	3.1	1.4	2.4	9.4
15 ～ 34	168.6	66.2	19.1	25.9	11.3	8.3	12.2	6.1	18.8	45.4
35 ～ 64	591.0	117.0	66.3	103.0	49.4	33.9	55.6	29.8	134.3	253.6
65歳以上	613.8	92.0	61.5	114.8	70.4	67.8	108.6	42.3	55.7	274.3
70～(再掲)	504.2	70.5	47.3	91.8	58.8	58.6	95.8	37.4	43.5	235.2
構成割合(%)										
総 数	100.0	21.7	10.7	17.5	9.4	7.8	12.5	5.5	14.7	40.6
0 ～ 14 歳	100.0	57.4	10.4	11.1	5.2	4.1	4.9	2.3	3.8	15.1
15 ～ 34	100.0	39.3	11.3	15.4	6.7	4.9	7.2	3.6	11.2	26.9
35 ～ 64	100.0	19.8	11.2	17.4	8.4	5.7	9.4	5.0	22.7	42.9
65歳以上	100.0	15.0	10.0	18.7	11.5	11.0	17.7	6.9	9.1	44.7
70～(再掲)	100.0	14.0	9.4	18.2	11.7	11.6	19.0	7.4	8.6	46.7

(注) 総数には、入院期間・年齢不詳を含む。

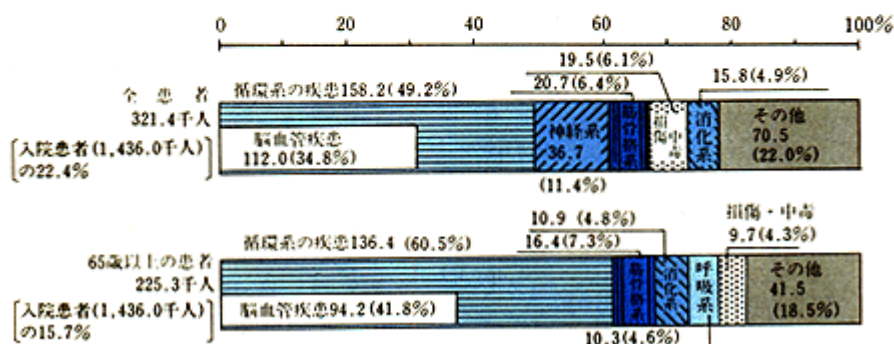
資料：厚生省大臣官房統計情報部「患者調査」(昭和62年)

第Ⅰ-7-5図 6か月以上入院急者の傷病構造

第1-7-5図 6か月以上入院患者の傷病構造



6か月以上入院患者の傷病構造 (精神障害患者を除く。)



資料：厚生省大臣官房統計情報部「患者調査」(昭和62年)

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

I 社会保障に関連する基礎資料

6 所得再分配調査

(3) 栄養摂取療

第 I -7-6表 栄養素等摂取量の推移

第 I -7-6表 栄養素等摂取量の推移 (1人1日当たり)					
	昭和45年	50	55	60	63
エネルギー (kcal)	2,210	2,226	2,119	2,088	2,057
たん白質 (g)	77.6	81.0	78.7	79.0	79.2
うち動物性 (g)	34.2	38.9	39.2	40.1	41.7
脂 肪 (g)	46.5	55.2	55.6	56.9	58.3
うち動物性 (g)	20.9	26.2	26.9	27.6	28.0
炭水化物 (g)	368	335	309	298	289
カルシウム (mg)	536	552	539	553	524
鉄 (mg)	—	10.8	10.4	10.7	11.1
食塩(Na×2.54/1000) (g)	—	13.5	12.9	12.1	12.2
ビタミン A (IU)	1,536	1,889	1,986	2,188	2,596
ビタミン B ₁ (mg)	1.13	1.39	1.37	1.34	1.29
ビタミン B ₂ (mg)	1.00	1.23	1.21	1.25	1.32
ビタミン C (mg)	96	138	123	128	115

資料：厚生省保健医療局「国民栄養調査」

第2編

第1部 制度の概要及び基礎統計

I 社会保障に関連する基礎資料

6 所得再分配調査

(4) 栄養所要量

第 I -7-7表 日本人の栄養所要量

年 齢 男 女 別	15 歳		20 歳 代		40 歳 代		60 歳 代	
	男	女	男	女	男	女	男	女
エ ネ ル ギ ー (kcal)	2,700	2,250	2,550	2,000	2,400	1,950	2,100	1,750
た ん 白 質 (g)	85	70	70	60	70	60	70	60
脂 肪 エ ネ ル ギ ー 比 (%)	25～30	25～30	20～25	20～25	20～25	20～25	20～25	20～25
カ ル シ ウ ム (g)	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
鉄 (mg)	12	12	10	12 (閉経後 ±10)	10	12 (閉経後 ±10)	10	12
ビ タ ミ ン A (IU)	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800	2,000	1,800
ビ タ ミ ン B ₁ (mg)	1.1	0.9	1.0	0.8	0.9	0.8	0.8	0.7
ビ タ ミ ン B ₂ (mg)	1.5	1.2	1.4	1.1	1.3	1.1	1.2	1.0
ビ タ ミ ン C (mg)	50	50	50	50	50	50	50	50

(注) 1. 生活活動強度Ⅱ（中等度）における栄養所要量である。
2. 栄養所要量は健康な生活を営むために1日に摂取することが望ましい栄養量を示す。
資料：厚生省公衆衛生審議会「日本人の栄養所要量」（平成元年9月）